

不二サッシは窓から夢をひろげていきます



Fujisash Report

FUJISASH

平成29年4月1日 ▶ 平成30年3月31日 | 証券コード: 5940

Vol.03

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、当社の第37期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)が終了いたしましたので、「第37期定時株主総会 決議ご通知」および会社の状況等をご通知申し上げます。

代表取締役社長 吉田 勉



詳細な情報は不二サッシ株式会社のホームページをご覧ください。

<http://www.fujisash.co.jp/> (不二サッシQ)

当社の営業成績について

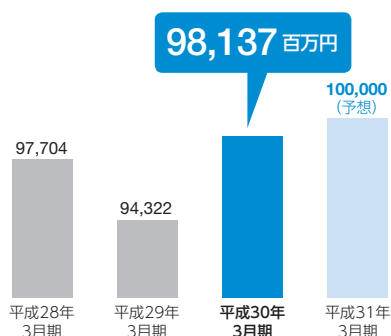
当連結会計年度の当社グループ(当社および連結子会社)の業績は、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、新設住宅着工戸数は前年割れが続いており、マンション販売戸数低迷など影響を受け、利益面で厳しい状況が続きました。また、形材外販事業においては、アルミ地金市況に連動した販売単価の上昇により増収となり、一昨年に工場を閉鎖した海外子会社の影響が減少したことにより、収益が改善しました。環境事業においては、プロセス管理の徹底により利益面を伸ばしました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高981億3千7百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益17億7千万円(前年同期比8億4千4百万円減)、経常利益18億6千2百万円(前年同期比5億5百万円減)、親会社株主に帰属する当期純利益16億3千9百万円(前年同期比27億1千1百万円減)となりました。

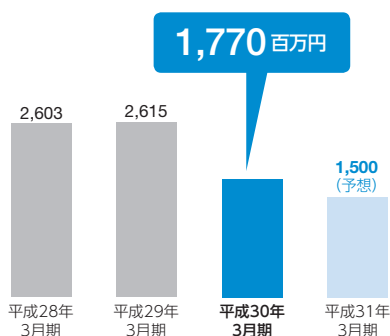
また、今期の配当につきましては、前期の1株当たり1円から50銭増配し、1株当たり1円50銭とさせていただきます。

連結業績ハイライト

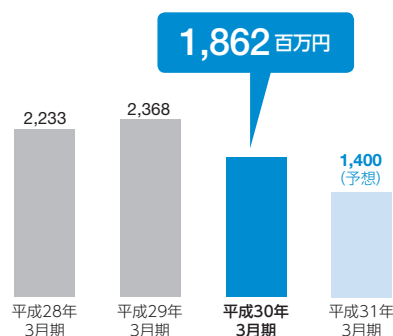
売上高 (単位: 百万円)



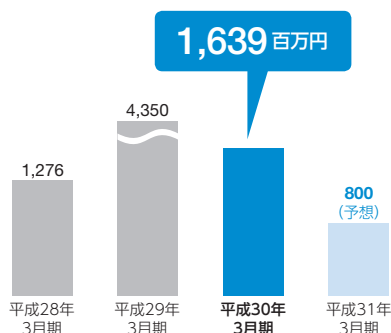
営業利益 (単位: 百万円)



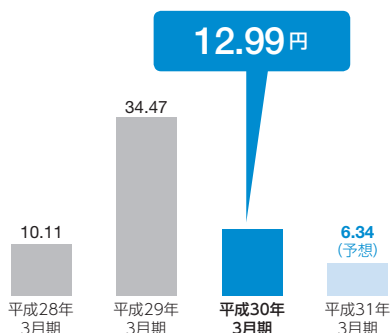
経常利益 (単位: 百万円)



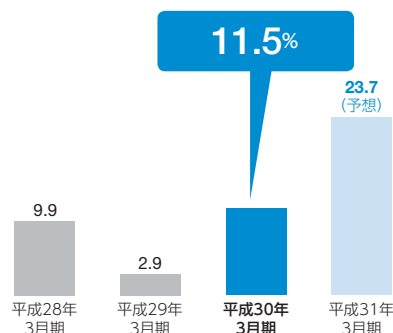
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)



1株当たり当期純利益 (単位: 円)



配当性向 (単位: %)



千葉事業所内にショールーム「FACING ROOM」をオープン

2018年4月、千葉事業所内（千葉県市原市）にショールーム「FACING ROOM」をオープンいたしました。「取引先の方々に、不二サッシのものづくりをより深く知っていただきたい」との思いから誕生したショールームは、約570平方メートルの展示空間に、創業90周年という節目の時へ、そしてその先の「100年企業」を見据えた取り組みなどを凝縮いたしました。

当ショールームは、3つのエリアから構成されており、創業以来歩んできた歴史と積み重ねた豊富な実績、生活の中で活躍する基幹商品・LED建材商品、そして未来コーナーとして社員一人ひとりの将来に向けた思いなどをご紹介しております。

FACING
ROOM



日海不二サッシ株式会社がアジアニッカイ株式会社の株式を取得

2018年4月1日、当社の連結子会社である日海不二サッシ株式会社は、すでに一部出資しておりますアジアニッカイ株式会社の全株式を取得し、同社を完全子会社化（当社の孫会社化）いたしました。

アジアニッカイは、石川県内の官公庁を中心に、ビル用建材の営業活動を展開しています。また、日海不二サッシの協力工場として、アルミサッシの加工・組立を行っています。

当社グループでは、今回の株式取得が、今後の北陸地区での地域戦略の強化および顧客基盤の拡大につながるものと考えております。

北海道不二サッシ株式会社が北海道住宅サービス株式会社の株式を取得

2018年5月31日、当社の連結子会社である北海道不二サッシ株式会社は、北海道住宅サービス株式会社の全株式を取得し、同社を完全子会社化（当社の孫会社化）いたしました。

北海道住宅サービスは、北海道・札幌市内を中心に、業歴41年、施工実績4万件以上を誇るリフォーム専門会社として、営業活動を展開しております。

当社グループでは、今回の株式取得が、北海道地区のリニューアル事業の拡大および顧客基盤の拡大など、地域戦略の強化につながるものと考えております。

異業種分野の3社コラボレーション、共同開発商品を展開

2018年6月、当社は、株式会社遠藤照明の高出力LEDと特殊な専用レンズを搭載した、建築ファサードに新しい光の演出を加える『アルビームカーテンウォール トランザムタイプ』を発売しました。この商品は、建材と照明を融合させる商品シリーズ『アルビームシステム』の新たなバリエーションであり、フィグラ株式会社の多彩なエッチングガラスを組み込むことにより、光の演出に彩りを加えた意匠を提案してまいります。

また、環境省の「光害対策ガイドライン」、東京都の「公共施設等のライトアップ基本方針」にも沿った、環境配慮型の建築ライトアップ演出を実現します。

不二ライトメタルのマグネシウム製医療機器部材の技術研究および研究設備導入について

当社の連結子会社である不二ライトメタル株式会社は、2014年度より、(国研)産業技術総合研究所との共同研究によりマグネシウム合金の長尺細管押出技術を開発し、さらにNEDO事業「中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業」において、この技術を展開させ、医療機器向けのマグネシウム合金部材の成形技術開発等を進めてまいりました。

2018年6月、同社はマグネシウム合金製医療機器部材の素材作製から加工までの一貫製造・供給を行うための研究設備を自社内に導入しました。

管・棒・線材の量産技術の開発に取り組むとともに、当該材料を用いた革新的低浸襲性治療の拡大へ貢献すべく、その研究を加速させてまいります。

変革への挑戦、選ばれる企業へ

不二サッシ株式会社は2020年に90周年を迎えます。
 これからの厳しい市場環境を再認識し、
 4ヵ年の中期経営計画「創造」を
 策定いたしました。



基本戦略

- 第三次中期経営計画「創造」(2017年度～2020年度)ではコア事業の継続的な収益安定化と注力事業の強化および成長事業での事業基盤構築に取り組み、お客様に最適な形で価値を提供するエンジニアリング企業を目指す。
- 長期的な施策では収益性や成長性の低い事業から、より収益や成長が期待できる事業へ資源を集中する戦略(事業ポートフォリオ戦略)を推進し、グループの経営資源の最適配分によって収益基盤の更なる強化と多角的な収益事業の育成を目指す。



グループ事業ビジョン

- 売上高1,000億円を早期に実現するとともに利益率のアップを図ります。
- コア事業である建材事業・形材外販事業において安定的な収益を確保しながら、潜在成長力が高いリニューアル事業、環境事業の基盤を強化します。
- 海外事業は、グループ総力を挙げて新たな海外政策をスタートさせ、収益拡大を図ります。
- 次代を担う人材育成に注力し、100年企業となるべく成長を続けます。

数値目標

	2020年度(計画)
売上高	1,050億円以上
営業利益	35億円以上
営業利益率	3.3%以上
純資産	230億円以上
自己資本比率	25.0%以上
配当性向	15.0%以上
D/Eレシオ	0.9以下

中期経営計画「創造」の進捗状況

2017年度からスタートしました中期経営計画「創造」の初年度である2017年度は、建材事業における厳しい競争や、アルミ地金価格上昇による収益圧迫が影響いたしましたが、概ね計画どおりに進捗しております。

中期経営計画最終年度である2020年度における数値目標に向けて、これらの諸施策に取り組み、株主の皆様をはじめ、すべてのステークホルダーの皆様には選ばれる企業となるべく事業を展開してまいります。

※ 記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

第37期 定時株主総会 決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。
さて、本日開催の当社第37期定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申しあげます。

報告事項

- 第37期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびにその監査結果を報告いたしました。
- 第37期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）計算書類報告の件
本件は、上記計算書類の内容およびその監査結果を報告いたしました。

決議事項

議案 剰余金の配当の件

本件は、原案のとおり承認可決され、期末配当金は1株につき1円50銭と決定いたしました。

配当金のお支払について

第37期期末配当金（1株につき1円50銭）は、同封の「第37期期末配当金領収証」によりお支払いいたしますので、払渡し期間中（平成30年6月29日から平成30年7月31日まで）に最寄りのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）でお受け取りください。

また、銀行預金口座振込みをご指定の方は「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方は「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。（株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関（証券会社）へお問い合わせください。）

会社概要（平成30年3月31日現在）

社名	不二サッシ株式会社 FUJI SASH CO.,LTD.
本社	神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目1番2号 新川崎三井ビルディング
創業	昭和5年7月7日
資本金	1,709,609,300円
決算期	3月
従業員数	843名（連結 2,948名）
主な事業内容	● カーテンウォール、ビル用サッシ その他の建築材料の製造・販売・施工 ● 各種アルミニウム製品の製造・販売・施工 ● 一般・産業廃棄物処理プラントの製造・販売・施工、他

役員（平成30年6月28日現在）

代表取締役社長	吉田 勉
代表取締役	石堂 金也
取締役	岡野 直樹
社外取締役	緒方 右武
社外取締役	鈴江 孝裕
常勤監査役	磯 典雄
社外監査役	妹尾 佳明
社外監査役	佐々木 茂

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
配当基準日	3月31日（期末） 9月30日（中間）
その他の基準日	上記の他、必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 〒168-0063 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
お問合せ先	電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載URL	http://www.fujisash.co.jp/

不二サッシ株式会社

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目1番2号
新川崎三井ビルディング



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

